

施策評価シート

施策等名称	こころの健康	体系番号	0101010505
		主管課	健康づくり推進課

1 施策基本情報

現状と課題	自殺は、その多くが追い込まれた末の死であり、その多くは防ぐことのできる社会的な問題です。平成28年に茅野市では12の方が自殺で亡くなっています。平成18年に自殺対策基本法が制定され、国を挙げて総合的に自殺対策が推進されてきました。茅野市でも平成30年度、自殺対策計画を策定を行います。
めざす将来像 (あるべき姿、基本的な考え方)	お互いに支え合い、その人らしく暮らせるまちづくりをとおして、「誰も自殺に追い込まれることのない茅野市」の実現を目指します。全庁的に自殺対策に取り組むと同時に、関係機関との連携を図って活動をすすめます。 基本施策として、自殺対策の普及と啓発、自殺対策を支える人材の育成、生きることの促進要因への支援、地域ネットワークの強化、児童生徒のSOSの出し方に関する教育・支援を行います。また、重点施策として、高齢者対策、生活困窮者対策、無職者・失業者対策、子ども・若者対策、勤務問題対策に取り組みます。

施策指標	指標名称	指標の説明(単位)	計画策定時	2022年度目標値
				2027年度目標値
①	自殺率	人口10万対自殺者数(率)	18.50	15.00
②				
③				

施策の柱1	名称	こころの健康	主管課	健康づくり推進課				
	詳細	高齢者や男性の自殺の割合が高く、健康問題や生活困窮による自殺が多い状況です。自殺者を減らす取組を行います。						
	まちづくりの目標指標	指標の説明(単位)	計画策定時	2022年度目標値 2027年度目標値	柱を構成する主要事務事業	区分		
	1	自殺率	人口10万対自殺者数(率)	18.50	15.00	1	こころの相談事業	実施
	2					2		
	3					3		

基本政策間連携

施策の体系	名称		主管課			
	詳細					
	まちづくりの目標指標	指標の説明(単位)	計画策定時	2022年度目標値 2027年度目標値	柱を構成する主要事務事業	区分
	1				1	
	2				2	
	3				3	

基本政策間連携

施策の柱3	名称		主管課			
	詳細					
	まちづくりの目標指標	指標の説明(単位)	計画策定時	2022年度目標値 2027年度目標値	柱を構成する主要事務事業	区分
	1				1	
	2				2	
	3				3	

基本政策間連携

施策等名称	こころの健康	体系番号	0101010505
		主管課	健康づくり推進課

## 2 指標等の推移と変動要因

体系区分	成果指標名	計画策定時	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
指標No.		中間目標値	実績値 / 達成率(実績値÷目標値)				
施策	自殺率	18.50	17.10	16.80	18.58		
		1	15.00	40.00	48.57	-2.29	
変動要因等	2018年度	実績は、把握できる直近の数値とし、H26～30年の平均値を記載。H29年11人、H30年6人と減少している。					
	2019年度	実績は、把握できる直近の数値とし、H27～R元年の平均値を記載。R元年11人に増加。					
	2020年度	実績は、把握できる直近の数値とし、H28～R2年の平均値を記載。R2年12人。					
	2021年度						
	2022年度						
柱1							
1							
変動要因等	2018年度						
	2019年度						
	2020年度						
	2021年度						
	2022年度						
			#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
変動要因等	2018年度						
	2019年度						
	2020年度						
	2021年度						
	2022年度						
			#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
変動要因等	2018年度						
	2019年度						
	2020年度						
	2021年度						
	2022年度						
			#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
変動要因等	2018年度						
	2019年度						
	2020年度						
	2021年度						
	2022年度						
			#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
変動要因等	2018年度						
	2019年度						
	2020年度						
	2021年度						
	2022年度						

施策等名称	こころの健康	体系番号	0101010505
		主管課	健康づくり推進課

3 評価・改革改善

(単位:円)

項目		2018年 (前年度比)	2019年 (前年度比)	2020年 (前年度比)	2021年 (前年度比)	2022年 (前年度比)		
投資額	事業費(円)	2,146,421	2,307,782	1.08	2,468,000	1.07	2,470,000	1.00
	うち一財(円)	1,203,421	1,160,782	0.96	1,227,000	1.06	1,222,000	1.00
	増減理由 (一般財源 前年度比 ±10%以上 の場合に 記載)							
進捗評価		おおむね順調	おおむね順調	やや遅れている				
総合評価	主な取組内容や成果	自殺対策計画を策定した。庁内連携会議、連絡協議会を開催し、来年度以降の行動計画を立てることができた。	自殺対策計画に基づき、心の相談、ゲートキーパー学習会、メンタルヘルス出張講座、SOSの出し方教育等を実施した。自殺対策連絡協議会では、精神科医から研修をしていただき、事例検討を行った。庁内や関係機関についても取組をしていただいた。	コロナの影響で会議を開催することはできなかったが、進捗状況の進行管理はできた。ゲートキーパー学習会を7回、メンタルヘルス講座を7回開催した。成人式が中止となったため、大学生に啓発グッズを配布。市内の店舗棟にも自殺予防ポスターを掲示してもらった。				
	課題	計画が策定できたので、来年度以降、庁内や関係団体での取組をどうすすめていくか、会議の持ち方等の検討が必要。	庁内や関係団体と連携しながら推進していく事業なので、進め方や会議の持ち方を検討していく必要がある。	コロナの影響かどうかは不明だが、自殺者が増加している。				
改革・改善	改革・改善内容	担当者であらかじめ、会議や事業等をどう進めるのか話し合い、年次計画を立てて進める。	自殺対策の取組について、進捗管理をすることで、庁内や関連機関に取組をすすめてもらう。	コロナの影響があり、会議等の開催は難しいが、次年度も、ポスター掲示に協力いただけるところを増やすなどの取組をしていく。				
	施策の柱等の重点化	重点化する施策の柱	1	1	1			
		重点業務	1	1	1			
	理由	自殺予防の取組を行っていくことで、自殺者を減らしていく。	自殺予防の取組を行っていくことで、自殺者を減らしていく。	自殺予防の取組を行っていくことで、自殺者を減らしていく。				

作成担当者	小穴範子	小穴範子	小穴範子	
最終評価責任者	両角直樹	両角直樹	依田利文	
最終評価年月日	2019年5月31日	2020年7月10日	2021年5月31日	